



新緑のかけはひをか
 するはのちのちと大慶
 する男はもつたはねし
 いかんかあまのつらき

春直し事日のちか
 山雑記未月より毎月
 呈上はしるす今後何分
 心海おもしろい苦み
 のしあつたのち作と
 事とありとあつた
 事詩昇りうすは
 我ちせんるは帝は
 相作の短歌にむかふ
 何元中村人の中
 の世より先いの世のみ
 山田詩集

山田詩集

東京市油屋小町
 佐々木信綱

子孫の香る歌
 滑河所
 二つ橋の風

